

**可児市ゼロカーボンシティ推進計画策定及び温室効果ガス排出量算定システム
作成業務委託プロポーザル審査要領**

1 審査の流れ

1. 各参加事業者の企画提案書に係るプレゼンテーション及びヒアリング終了後、各審査委員は審査基準に基づき、審査表（別紙1）に評価点を記入する。
2. 全参加事業者によるプレゼンテーション及びヒアリング終了後、事務局が審査表を回収・集計し、集計結果を集計表（別紙2）により選定委員会に報告する。
3. 点数以外で配慮すべき事項等について意見交換を行う。
4. 集計結果を確認のうえ、契約候補者の選定および次点者以降の順位を決定する。

2 審査基準

以下の各項目の審査基準に基づき、各項目の配点の合計を100点満点として評価する。なお、各審査委員の持ち点（100点）を合計した値（満点）の6割を基準点とし、基準点を満たさない者は選定の対象としない。（合計100点満点）

審査項目			配点				
			良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い
実施体制	実施体制	市との連絡調整が速やかに行える体制となっているか。 業務遂行のために適切な人員配置及び役割分担となっているか。	10	8	6	4	2
	業務実績	国又は地方公共団体等の同種又は類似業務など、豊富な業務実績を有しているか。	10	8	6	4	2
		本業務の遂行に必要な知見、専門知識、ノウハウを十分に有しているか。	10	8	6	4	2
提案内容	提案の的確性	仕様書に沿った事業目的を十分に理解し、明確かつ妥当な提案となっているか。	10	8	6	4	2
		温室効果ガス削減効果が分かり易く、市民、事業者が意欲的に脱炭素に取り組める提案となっているか。	20	16	12	8	4
		温室効果ガス算定システムは、市職員が簡易に算出できるシステムとなっているか。	10	8	6	4	2
	独創性	仕様書に示した業務の水準に加えて、新たな視点や、事業の目的をより効率的・効果的に達成し得る工夫及び独自の提案が示されているか。	10	8	6	4	2
	説明能力	理論的かつ簡潔に説明、回答しているか。	10	8	6	4	2
	見積額	事業費の積算は提案された企画内容と整合し、適切なものであるか。	10	8	6	4	2

※提案見積金額の得点は、「配点（10点）」×「全参加事業者中の最低提案見積もり金額」/「提案見積金額」で計算する。なお、小数点以下の端数がある場合は小数点第3位を四捨五入する。